

特集

- ・タック紙
- ・花火
- ・見直していますか？
- ・暑中見舞いと残暑見舞い
- ・来年の祝日はどうなるの？
- ・オススメ商品

企画:頭の体操

タック紙

8月に入り夏本番となりました。今年も猛暑になりそうなので、熱中症や体調管理には気を付けたいところです。皆様も体調には十分お気を付けください。熱中症対策には水分をこまめに摂ることが大事です。弊社では美味しく、冷たいお水がいつでも飲めるウォーターサーバーを取り扱っております。今年の夏に是非いかがですか？

さて今号はウォーターサーバーの紹介ではなく、タック紙のご案内をしたいと思います。タック紙とは主にラベルやシール、ステッカーなどに使用される、裏面に粘着剤が塗布された印刷用素材です。タック紙は上から「表面基材」「粘着剤」「剥離紙」の3層で構成されています。この3層にはそれぞれ特徴をもったタイプがいくつかあり、用途によって使い分けられますので、簡単ですがご説明したいと思います。

| |
|------|
| 表面基材 |
| 粘着剤 |
| 剥離紙 |

「表面基材」とは直接印刷を施す部分で、大きく「紙素材」と「フィルム素材」に分けられます。「紙素材」は上質紙やコート紙の他、お酒のラベルなどに使用される和紙や、配送伝票などに使用されるノーカーボン紙の下用紙など幅広い種類の紙が使用されています。デザインや質感を大切にしたい場合や、箔押しをしたい場合にも適しています。「フィルム素材」は耐久性があるので、屋外や水まわり等での使用にも適しており、工業系シールやステッカーなどに使用されています。紙素材とフィルム素材で、それぞれ耐水

性や、耐久性、質感などに特徴がある為、使用する環境や用途に適した素材を選定する事が大事です。

次に「粘着剤」ですが、こちらにも種類がいくつかあります。まず一つ目が貼り付けた後に剥がすことなく、半永久的に貼ったままにする事を目的とした「強粘着タイプ」です。そして二つ目が貼り付けた後で不要になった際に剥がすことを目的とした「弱粘着タイプ(再剥離タイプ)」です。他にも一度剥がした後で再度貼り付けることができる粘着剤や、冷蔵、冷凍に適した粘着剤などもあります。被着体の材質や表面状態、使用期間(長期的か一時的か)、貼付け後の環境条件などで選定することが大事です。

最後に「剥離紙」ですが、これは糊を保護している紙のことで、シールの使用時に剥がして処分される部分です。剥離紙には剥離紙から粘着剤を剥がしやすいようにする為、シリコンなどの剥離剤がコーティングされています。剥離紙は一般的に使用される「上質タイプ」厚口で強度のある「クラフトタイプ」、薄口で透過性のある「グラシンタイプ」があります。クラフトタイプは厚口なので手貼りのラベルやステッカーなど、シート仕上げに適しています。グラシンタイプは薄口で堅いので、ラベラーなどに使用されるロールタイプに適しています。

このようにタック紙にも被着体や使用環境にあわせた適切な素材があります。ざっくりとした説明になってしまいましたが、何かタック紙のことでご不明な点があれば、いつでも弊社担当営業までお問い合わせください。

(み)

花火

夏の風物詩の一つに花火がありますが、花火が上がった時に「たーまやー」「かーぎやー」といった掛け声を耳にしたことはありませんか？ これはどちらも江戸時代に有名だった花火師の屋号です。花火を見ていた観客が綺麗な花火が上がるたびに、その花火を上げた花火屋を称えて屋号を呼び叫んだと言われています。

「鍵屋」は1659年創業で、2020年現在で15代目まで続く老舗の花火業者です。15代目は鍵屋創業以来、初の女性当主ということで話題にもなったようです。鍵屋と並んで江戸の花火を代表したのが「玉屋」です。玉屋は六代目の鍵屋の手代であった清吉が1810年に暖簾分けをして立ち上げました。このように鍵屋、玉屋の二大花火師の時代を迎えるようになった江戸では、両国の川開きには、両国橋を挟んで上流を玉屋、下流を鍵屋が受け持つようになりました。しかし、1843年に玉屋からの出火が原因で大火事を起こしてしまい、玉

屋は江戸の町を追放されてしまいます。現在まで15代続いている鍵屋とは対照的に、玉屋はたった33年間の短い花火屋となってしまいました。

ですが、当時の浮世絵を見ると玉屋の花火は多く描かれており、また「橋の上、玉や玉やの声ばかりなぜに鍵やといわぬ情（じょう）なし」（「情」と鍵屋の「錠」をかけている）という狂歌や「玉屋だとまたぬかすわと 鍵屋いい」という川柳が残っていることから、玉屋の人気のうかがえます。

今年は直接花火を見に行くことはなかなか難しいかもしれませんが、何かの機会に花火を見る際にはこんな歴史があったんだなと思い出していただければと思います。早くまた大勢で花火を見られるようになるといいですね。

(こ)

見直していますか？

日本は世界有数の災害大国と言われています。近年では、ほぼ毎年のように地震、台風、異常気象による被害が生じています。そのため、いざという時のために防災グッズをお持ちだと思われる。ですが、用意した時のまま使用せず、それきり…という方も多いのではないのでしょうか？ 使用しないことが1番だと思えますが、いざという時に使用できないとなると困ってしまいます。そこで、いくつか揃えておくべき防災グッズと、その中でも見直しが必要なグッズをリストアップしてみました。

いつどのタイミングで見直せばいいかわからないという方も多いと思います。大まかでも構いませんので、この日を目安に…と決めておくと、無理なくスムーズに見直せるのではないのでしょうか。余談ですが、9月1日は「防災の日」です。この日を目安にしてみるもの良いかもしれませんね。

(真)

- ★水
- ★保存食（パン、レトルトカレー、おかゆ等）
- ★軽食（飴、チョコレート等）
- ★マスク
- ★ウェットティッシュ
- ★救急セット（消毒液、絆創膏、脱脂綿等）
- ☆雨具（傘、カッパ、ウィンドブレーカー等）
- ★持病薬（おくすり手帳）
- ☆簡易トイレ
- ★懐中電灯
- ★携帯ラジオ
- ★携帯バッテリー、電池
- ☆筆記用具（メモやシャープペンシル）
- ☆現金や通帳、印鑑
- ☆上記を入れるためのボディバック
- ☆布団、毛布
- ☆タオル、ハンカチ、風呂敷

★印が特に定期的に見直しが必要な防災グッズです。

暑中見舞いと残暑見舞い

今年はコロナウイルスの流行で、多くの人が人と会う機会が減ってしまっていたと思います。仕事や生活に大きな影響を受けた人もいるでしょうし、制限の多い生活に疲れを感じている人も多いと思います。そこで今年は普段会えない方々に暑中見舞いや残暑見舞いを出してみるのはいかがでしょうか。そもそも暑中見舞い・残暑見舞いとは、夏の暑さが厳しい時期に、日頃なかなか会えない知人や友人、お世話になっている人やお客様などに安否伺いや近況を報告する季節の挨拶状です。

では、暑中見舞いや残暑見舞いをいつ出すかについてですが、暑中見舞いに関しては、二十四節気の小暑（7月7日頃）から立秋（8月7日頃）の前まで、という説や、夏の土用の時期（立秋の前の約18日間。7月20日頃～）、あるいは梅雨が明けてから、など諸説あります。そもそも暑中見舞いとは夏の暑さが厳しい時期の安否伺いですから、梅雨が明けて夏らしくなった頃から出すのがよいと思います。ただし、今年の関東地方は7月末でも梅雨明けしたとは言えないことや、梅雨は通常西から順に明けていきますから、自分の住んでいる地域で梅雨が明けて

も相手先はまだ、ということもありますので注意が必要です。そして、立秋を過ぎたら残暑見舞いに切り替えましょう。残暑見舞いはいつまでに送るべきかについても諸説ありますが、相手方に8月末までに届くように、8月中に送るのが通例です。

暑中見舞いと残暑見舞いでは出す時期が違うことは上記のとおりですが、書き方には何か違いがあるのでしょうか？ まず、挨拶文の「暑中お見舞い申し上げます」（暑中お伺い申し上げます）が「残暑お見舞い申し上げます」（残暑お伺い申し上げます）に変わります。これは、立秋を過ぎると暦の上では秋で、いくら暑くとも「暑中」とは言わず「残暑」と呼ぶためです。その他にも、暑中見舞いの場合は文末の日付を「〇年 盛夏」（「〇年〇月」でも可）としますが、残暑見舞いの場合は「〇年 晩夏」（または立秋、葉月）とします。内容に関しては暑中見舞いなど季節の挨拶状は、相手の健康を気遣いつつ、自分の近況を報告するものですから、自分が伝えたい事だけを書いたり、季節感を無視した内容にならないように注意しましょう。

来年の祝日はどうなるの？

今夏は 東京五輪・パラリンピック開催に伴い、3つの祝日が五輪開・閉会式前後に移動しました。これは、通勤・通学ラッシュや渋滞をなくし、選手団の移動や、要人警護などへの支障を減らすことを目的としていました。海の日（本来は7月第3月曜日）を五輪開会式前日の7月23日に、スポーツの日（今までの体育の日、本来は10月第2月曜日）を開会式の24日に、山の日（本来は8月11日）を閉会式翌日の8月10日としました。しか

し、今年のコロナウイルスの世界的な拡大で、東京五輪・パラリンピックが2021年夏に延期されることとなった為、五輪・パラリンピック特別措置法改正案により、来年の祝日も移動が発生することになります。来年に限り、海の日を五輪開会式前日の7月22日に、スポーツの日を開会式当日の23日に、山の日を閉会式の8月8日とし、翌9日が振替休日になるようです。

頭の体操

次の例文中の下線部の単語のうち1つに間違っただけの意味で使われているものがあります。ア～ウのどれでしょうか？

ア あなたには役不足だが、今回は人手不足なので、この仕事を手伝ってくれないか？

イ 全盛期の様なパフォーマンスはもうできないな。俺もそろそろ潮時か、引退しよう。

ウ 彼はこの高校創立して初めて〇〇大学に合格した破天荒な生徒だ。

●オススメ商品●

弊社取扱い商品の中から、オススメの商品をご紹介します。ご入用の際やご質問などありましたら、お気軽に営業担当までご連絡ください。

●災害用トイレ「マイレット」シリーズ●



【マイレット mini10】

超小型トイレ処理セット : 10 回分
ポケットティッシュ : 2 個

【お徳用パック S-100】

超小型トイレ処理セット : 100 回分

【お徳用パック S-500】

超小型トイレ処理セット : 500 回分

スギウラ株式会社

〒370-0006
高崎市問屋町 2-2-8

電話番号

代表

027-361-5808

営業1部

027-361-5734

営業2部

027-361-5780

Fax

027-361-1272

当社 Web サイト

www.kamisugiura.co.jp

●手指消毒用エタノール●



【スクمام！77】

アルコール分 : 77%

内容量 : 500ml

※飲用不可※

●衛生高除菌水●



【ポケット クリン・テ】

弱酸性次亜塩素酸水溶液

内容量 : 50ml

スプレータイプ

頭の体操 解答

答えは(イ)の「潮時」です。

「潮時」とは、潮が満ちて漁にでるタイミングとして一番良かったことからできた言葉です。物事を始めるいい時機、好機の時に使われます。物事をやめるタイミングで使われたりしますが、その使い方は間違っています。

また、ア)の「役不足」は、能力に対して、役目が軽すぎるという意味で、ウ)の「破天荒」は今まで誰もしなかったことをするという意味です。

(S)

お気付きの点や質問、疑問などありましたら、ご遠慮なく営業または、下記までお問合せください。

お問合せ

メールアドレス

water

@kamisugiura.co.jp